

国語

第1問

次の文章を読んで、後の問い（問1～問8）に答えよ。

（山極寿一^{やまぎわじゅいち}「科学季評」『朝日新聞』令和五年三月九日による。）

問 1 傍線部ア、オの漢字はひらがなに、カタカナは漢字に書き改めよ。

問 2 二重傍線部「れる」と同じ意味で用いられている助動詞をア、オの中から全て選び、記号で答えよ。

ア かつての面影がしのばれる。 イ 保健室に連れて行かれる。 ウ 年配の方が隣の部屋に向かわれる。

エ 山の頂上が雲に覆われる。 オ 準備を怠ったことが悔やまれる。

問 3 空欄 に入る最も適当な語を文中から漢字三字で抜き出して答えよ。

問 4 傍線部 1 「『人類は進化の勝者』という考え」とあるが、それを言い換えている部分を文中から二十字以内で抜き出して答えよ。

問 5 傍線部 2 「その触媒となった。」とあるが、それはどういうことか、説明せよ。

問 6 傍線部 3 「環境を対象化して」とあるが、それはどういうことか、説明せよ。

問 7 傍線部 4 「下克上の世の中を生き延びるためキリスト教や仏教などの世界宗教が生まれた。」とあるが、それはなぜか、説明せよ。

問 8 傍線部 5 「言葉以外の手段を用いた」とあるが、それはなぜか、説明せよ。

第2問

次の文章を読んで、後の問い（問1～問8）に答えよ。

（穂村^{ほむら}弘^{ひろし}「言葉季評」『朝日新聞』令和四年十月六日による。）

問1 傍線部アゝオの漢字はひらがなに、カタカナは漢字に書き改めよ。

問2 空欄 I に入る最も適当な語を文中から漢字三字で抜き出して答えよ。

問3 空欄 II には、共通した接続語が入る。最も適当な語を次のアゝオの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア しかし イ そして ウ つまり エ だから オ ところで

問4 空欄 III に入る最も適当な語を次のアゝオの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア ア行 イ カ行 ウ サ行 エ タ行 オ ナ行

問5 傍線部1「そんな便利な『ちよつと苦手かも』」とあるが、それはどのような点が便利なのか、説明せよ。

問6 傍線部2「これはたぶん、わざと過激な言い回しをしているな、と感じたのである。」とあるが、なぜそのように感じたのか、説明せよ。

問7 傍線部3「卑怯者」とあるが、それはどういうことか、説明せよ。

問8 傍線部4「文章の最後にそう言われると、不意に書き手の姿が消えてしまったように感じる。」とあるが、なぜそのように感じるのか、説明せよ。